

## はじめに

### —回顧録発行に寄せて—

中村 慶久

東北を生活の場に行っている私にとって、年 2 回関西に出かけられることは大きな楽しみです。古くからの仲間に会い、新しい仲間と知り合い、時間があれば関西を旅する。そんな関西産学官連携人材育成 (KC-HRD) 研究会 (旧関西磁気記録懇談会) が 23 年目、通算 43 回目を迎え、回顧録を出すことになりました。会場を南紀白浜に決め、関西で垂直磁気記録国際会議 (PMRC) を開こうと準備していた矢先、天の声で中止になりました。菅谷先生を先頭に所属を越えて集まった関西実行委員会の方々の悔しさは如何ばかりか…。その熱意を形に変えて生まれたのがこの会です。

残念ながら菅谷先生が急逝され、私がまとめ役を仰せ付かってから 20 年。構成メンバーも所属や仕事の内容が変わり、新たな方も加わって、名称も関西産学官連携人材育成研究会と発展的に改称しました。様々なテーマや観点から忌憚ない意見交換ができる機会は貴重です。この会の継続と益々の発展を祈ります。



## 【略歴】

中村慶久(なかむらよしひさ)

現職： 地方独立行政法人岩手県工業技術センター顧問・フェロー

昭和 15 (1940) 年 11 月 21 日 東京生まれ

昭和 43(1968)年 3 月 31 日 東北大学大学院工学研究科電気及通信工学専攻  
博士課程修了

昭和 62(1987)年 12 月 1 日 東北大学教授 電気通信研究所

平成 13(2001)年 4 月 1 日 東北大学電気通信研究所 所長

平成 16(2004)年 4 月 1 日 東北大学名誉教授 (称号授与)

平成 19(2007)年 4 月 1 日 独立行政法人科学技術振興機構  
JST イノベーションプラザ 宮城館長

平成 21(2009)年 4 月 1 日 公立大学法人岩手県立大学 学長

平成 27(2015)年 10 月 1 日 岩手県工業技術センター 顧問・フェロー  
現在に至る

平成 13(2001)年 5 月 26 日 映像情報メディア学会 丹波高柳賞功績賞

平成 14(2002)年 9 月 18 日 (社)日本応用磁気学会 学会賞

平成 17(2005)年 6 月 26 日 平成 17 年度経済産業大臣賞  
(産学官連携功労者表彰記念)

平成 20(2008)年 3 月 22 日 日本放送協会 放送文化賞

平成 21(2009)年 1 月 1 日 IEEE (米国電気電子学会) LIFE FELLOW

平成 22(2010)年 5 月 22 日 (社)電子情報通信学会 平成 21 年度功績賞

平成 28(2016)年 11 月 8 日 瑞宝重光章